

環境目標計画書兼進捗管理表

承認者	作成者
施設アムニティ委員会 委員長	施設課長
押印不要	押印不要
2024/6/25	2024/6/25

令和5年度（令和5年4月～令和6年3月）

廃棄年 月 日

No	目標項目	施策項目		単位	目標と進捗管理											実施 責任者		
	目標内容				R5. 4	R5. 5	R5. 6	R5. 7	R5. 8	R5. 9	R5. 10	R5. 11	R5. 12	R6. 1	R6. 2		R6. 3	
1	水使用量削減	現状を把握するため、各系統毎の水使用量を検針・記録する体制を整備する。各系統毎の水使用量の推移を記録し、増減の傾向を把握する。	累計目標値	m3	4,882		11,010		17,091		24,403		32,363		37,877		施設課長	
2020 (R2) ～ 2022 (R4) 年度平均の水使用量以下を維持する。	累計実績値		〃	4,623		12,288		17,554		23,733		30,832		36,375				
	達成率		－	105.6%		89.6%		97.4%		102.8%		105.0%		104.1%				
	適合性評価		－	○														
2	省エネルギー	暖房シーズンまでに既設空調設備システム等の運用方法の見直しを行い、省エネを行う。10月までに講義室照明LED化工事を実施し、省エネを行う。	月別目標値	%	99.0													施設課長
過去5年度間のエネルギーの使用に係るエネルギー原単位を年平均1%以上改善する。	月別実績値		〃	98.1														
	累計目標値																	
	累計実績値																	
	達成率		－	100.9%														
	適合性評価		－	○														
3	一般廃棄物削減	年度内までに排出ルールの見直しを行い、分別排出を強化する。	月別目標値	－	排出状況の現状を調査、分析し、対策を講じる													経理課長
一般廃棄物排出量の削減を目標とするために、現状を把握し対策を講じる。	月別実績値		－	排出ルールを見直し周知を行った														
	累計目標値																	
	累計実績値																	
	達成率		－	100.0%														
	適合性評価		－	○														
4	産業廃棄物削減	11月までに排出ルールの見直しや排出期間におけるパトロールを行い、産廃以外の排出物抑制を強化する。	月別目標値	－	排出状況の現状を調査、分析し、対策を講じる													経理課長
産業廃棄物（混合）の削減を目標とするために、現状を把握し対策を講じる。	月別実績値		－	排出ルールを見直し周知を行った														
	累計目標値																	
	累計実績値																	
	達成率		－	100.0%														
	適合性評価		－	○														
施設アムニティ委員会委員長の確認及び実施した改善対策内容等					特に問題無し													

※適合性評価⇒適合：達成率90%以上、不適合：90%未満
※改善対策：累計実測値（達成率）が不適合の場合に実施する。